



EWS-CM2

取扱説明書

12V/24V車対応

このたびは、ユピテルの製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。



保証書 (持込修理)

本書は、本書記載内容(下記規定)で、無料修理を行うことを、お約束するものです。
保証期間中に、正常なご使用状態で、故障が発生した場合には、本書をご提示のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

品番 EWS-CM2	
S/No.	
お買い上げ日	年 月 日 お買い上げ年月日の記載がない場合、無料修理規定外となります。
保証期間	対象部分 機器本体(消耗部品は除く) お買い上げの日から1年
お客様 お名前 ご住所	様 〒 TEL ()
販売店 店名・住所	上欄に記入または捺印のない場合は、必ず販売店様発行の領収書など、お買い上げの年月日、店名等を証明するものを、お貼りください。

<無料修理規定>

1. 本書記載の保証期間内に、取扱説明書等の注意書に従った正常なご使用状態で故障した場合には、無料修理いたします。
2. 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合には、機器本機及び本書をご持参、ご提示のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。
3. ご転居ご贈答品などで本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理をご依頼できない場合には、お客様ご相談センターへご相談ください。
4. 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
 - (イ) 使用上の誤り、または不当な修理や改造による故障及び損傷
 - (ロ) お買い上げ後の移動、落下等による故障及び損傷
 - (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害、塩害、指定外の使用電源(電圧、周波数)や異常電圧による故障及び損傷
 - (ニ) 特殊な条件下等、通常以外の使用による故障及び損傷
 - (ホ) 故障の原因が本製品以外にある場合
 - (ヘ) 本書のご提示がない場合
 - (ト) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
 - (チ) 付属品や消耗品等の消耗による交換
5. 本書は、日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.

故障内容記入欄

※ 本書を紛失しないよう大切に保管してください。
※ この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または、お客様ご相談センターにお問い合わせください。

⚠ 注意

- ・本機は、運転者の危険な行為や不注意に起因する事故の回避や安全を保障するものではありません。日頃から安全運転をお心掛けください。
- ・本機は、運転者の顔の向き角度とまぶたの開閉を検知し警告音でお知らせする装置です。すべての条件において検知、警告音によるお知らせを保証するものではありません。

確認とご注意

安全上のご注意	3
使用上のご注意	6

基礎知識

各部の名称と働き	8
1. 付属品	9
2. 別売品	9
3. 付属品・別売品の購入について	9
機能について	10
ドライバーモニタリングについて	12
1. わき見警告	12
2. 居眠り警告	13
メンテナンスについて	13

使ってみる

本機の取り付け	14
1. 本機を取り付ける	15
2. 電源を接続する	20
3. 電源 ON する	20
4. 電源 OFF する	20

その他

動作一覧	21
1. ランプについて	21
2. 警告音について	21
故障かな?と思ったら	22
仕様	24
アフターサービス	25
お客様ご相談センター	25
保証書	裏表紙

安全上のご注意

ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。ここに記載された注意事項は、製品を正しくお使いいただき、使用する方への危害や損害を未然に防止するためのものです。安全に関する重大な内容ですので、必ず守ってください。

- 危害や損害の大きさを明確にするために、誤った取り扱いをしないと生じることが想定される内容を次の表示で区分し、説明しています。

⚠ **危険**：「死亡または重傷を負う恐れが大きい」内容です。

⚠ **警告**：「死亡または重傷を負う恐れがある」内容です。

⚠ **注意**：「軽傷を負うことや物的損害が発生する恐れがある」内容です。

■ 絵表示について

❗ 必ず実行していただく「強制」内容です。

🚫 してはいけない「禁止」内容です。

⚠ 気を付けていただきたい「注意喚起」内容です。

👉 関連するページを表示します。

● 安全上お守りいただきたいこと

⚠ 警告

- ❗ **異常・故障・破損時はすぐに使用を中止してください。**

そのまま使用すると火災や発火、感電の恐れがあります。

＜異常な状態の例＞

- 内部に異物が入った
- 水に浸かった
- 煙が出ている
- 変なにおいがする

すぐに使用を中止し、電源コードを外し、お買い上げの販売店または、お客様ご相談センターにお問い合わせください。

👉 P.25「お客様ご相談センター」

- 🚫 **本機を火の中、電子レンジ、オーブンや高圧容器に入れたり、加熱したりしないでください。**

破裂、発火や火傷の原因となります。

- 🚫 **穴やすき間にピンや針金などの金属を入れないでください。**

感電や故障の原因となります。

- 🚫 **サービスマン以外の方は、絶対に機器本体および付属品を分解したり、修理しないでください。**

感電や故障の原因となります。内部点検や調整修理は販売店にご依頼ください。

- 🚫 **病院内や航空機内など、使用が禁止されている場所では使用しないでください。**

電子機器などが誤作動する恐れがあり、重大な事故の原因となります。

- ❗ **心臓ペースメーカーなどの医療機器をご使用のお客様は、医療機器への影響を医療用機器製造業者や担当医師にご確認ください。**

- ❗ **持病をお持ちの方や妊娠の可能性のある、もしくは妊娠されている方は、本体を使用される前に医師にご相談ください。**

⚠ 注意

- ❌ 結露したまま使い続けしないでください。
故障や発熱などの原因となります。(気温の低いところから高いところへ移動すると、本体内に結露が生じることがあります。)
- ❌ 濡れた手で操作しないでください。
感電の原因となります。
- ❌ 各端子に異物が入らないように、取り扱いにご注意ください。
故障の原因となります。
- ❌ 極端な高温、低温は避け、動作温度範囲 $-10^{\circ}\text{C} \sim +60^{\circ}\text{C}$ でご使用ください。
- ❌ 落としたり、強いショックを与えないでください。
破損、故障の原因となります。
- ⚠ 本機は精密機械です。
静電気 / 電氣的ノイズなどでデータが消えることがあります。データが消えると動作しません。

● 電源コードについて

⚠ 警告

- ❌ 電源コードは確実に挿し込んでください。
接触不良を起こして火災の原因となります。
- ❌ お手入れの際は、電源コードを抜いてください。
感電の原因となります。
- ❌ コードを傷つけたり、無理に曲げたり、加工しないでください。
故障や感電の原因となります。
- ❌ 付属品以外のシガープラグコードを使用しないでください。
破損、故障の原因となります。

⚠ 注意

- ❌ エンジンを止めてもシガーライターソケットに常時電源が供給される車種の場合、ご使用にならないときはシガープラグコードを抜いてください。
- ❌ シガープラグコードを抜くときは、電源コードを引っ張らないでください。
火災や感電、故障の原因となります。また、ソケットの極性にご注意ください。本機はマイナスアース車専用です。

● 本機の操作・運転について

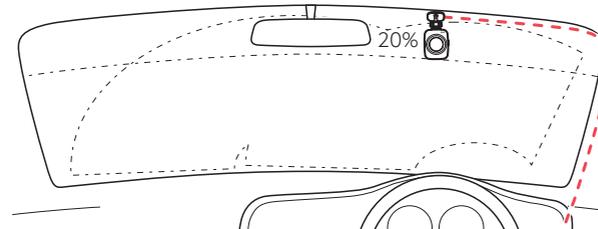
⚠ 警告

- ❌ ハンドルのエアバックの動作を妨げる場所に取り付けや配線をしないでください。
- ❌ 直射日光やヒーターの熱風が直接当たる場所に取り付けしないでください。
- ❌ 振動の多いところには取り付けしないでください。
- ❌ 急発進したり急ブレーキをかけないでください。
安全運転上、大変危険です。また本体などの脱落・落下等によるケガや事故、物的損害をこうむる恐れがあります。
- ❌ 海外ではご使用にならないでください。
本機は日本国内仕様です。

● 取り付けについて

⚠ 警告

- ❗ 取り付けは、フロントガラスの上部 20% の範囲内に取り付けてください。



● 本機のお手入れについて

⚠ 警告

- ⚠ カメラが汚れている場合は、柔らかい布などに水を含ませて、軽く拭いてください。
乾いた布などで拭くと傷の原因となります。
- ⚠ 本機の外装を清掃する場合は水や溶剤は使わずに、乾いた柔らかい布で行ってください。
内部に異物が入った場合は使用を中止し、お買い上げいただいた販売店にてご相談ください。
- ⚠ ベンジンやシンナーなどの揮発性の薬品を使用して拭かないでください。
塗装面を傷めます。

使用上のご注意

- 本機を使用中の事故に関しては、一切の責任を負いかねます。日頃からの安全運転をお心掛けてください。
- 本機を取り付けたことによる、車両や車載品の故障、事故等の付随的損害について、当社は一切その責任を負いません。

- ・自然災害や火災、その他の事故、お客様の故意または過失、製品の改造などによって生じた損害に関しては、当社は一切の責任を負いません。
- ・説明書に記載の使用法およびその他遵守すべき事項が守られないことで生じた損害に関し、当社は一切の責任を負いません。
- ・本機の仕様および外観、アイコン、表示名、表示の内容は、実際と異なったり、改良のため予告なしに変更する場合があります。
- ・本機を取り付けによる車両の変色・変形（跡が残る）に関し、当社では補償いたしかねます。

■ シガープラグコードに関する注意

- ・シガープラグコードは、必ず付属品をご使用ください。
- ・シガープラグ内部のヒューズが切れた場合は、市販品の新しいヒューズ（2A）と交換してください。また、交換してもすぐにヒューズが切れる場合は、すぐに使用を中止して、お買い上げの販売店、またはお客様ご相談センターに修理をご依頼ください。
- ・ヒューズ交換の際は、部品の紛失に注意してください。
- ・一部のアイドルストップ車で、アイドルストップ後のエンジン再始動時にシガーソケットなどへの供給電圧が低下することがあるため、本体の電源が落ちる場合があります。

■ 取り付けに関する注意

- ・本機は取扱説明書に従って正しく取り付けてください。誤った取り付けは、道路交通法違反となるばかりか、交通事故やケガの原因となります。
- ・本機およびシガープラグコードの近くに GPS 機能を持つ製品や VICS 受信機を設置しないでください。誤作動を起こす可能性があります。
- ・本機の周囲に他の物を配置しないでください。正常に動作しない場合があります。
- ・テレビアンテナの近くで使用すると、テレビ受信感度の低下、ちらつき、ノイズの原因となる可能性があります。
- ・本書に記載のある付属品や別売品以外は使用しないでください。それ以外を使用した場合の動作に関しては保証いたしかねます。

■ 取り扱いに関する注意

- ・本機は運転者の顔の向き角度と、まぶたの開閉を検知し警告音でお知らせする装置です。
- ・すべての条件において検知、警告音によるお知らせを保証するものではありません。
- ・装置に頼った運転は行わないでください。
- ・疲れや眠気を感じたら休憩を取るようになしてください。
- ・周辺状況、個人差によりキャリブレーション範囲が低下する場合があります。
- ・安全運転のために、走行中は本機の位置調整を行わないでください。
- ・本機は精密電子機器ですから、分解や改造は絶対にしないでください。
- ・本機は日本国内仕様です。海外ではご使用にならないでください。
- ・右左折時や停車時による顔の動きを検知して、警告音が鳴る場合があります。あらかじめご了承ください。

■ GPS 測位に関する注意

- ・電波の透過率が低いガラス（金属コーティングの断熱ガラスなど）やフロントガラスをメタリックフィルム等で着色している場合、GPS を測位できない場合があります。
- ・走行速度は、GPS の電波のみで計測しています。測位状況によって、実際とは異なる場合があります。

■ フィルタリング機能に関する注意

- ・本機は GPS で車速を測定し、警告をしないようにフィルタリングする機能を搭載しております。停車中や徐行中は警告をしません。
- ・ただし、本機の電源 ON 後、GPS が補足されるまでの間や、GPS を受信できない場所では、フィルタリング機能は働かないため、車速にかかわらず、警告音での警告を行います。

■ 真夏の炎天下での注意

- ・サンシェード等の日除けを使用する際は、本機をフロントガラスとサンシェード等の間に挟み込まないでください。熱がこもりやすくなるため、本機の故障につながる可能性があります。

■ 保証に関する注意

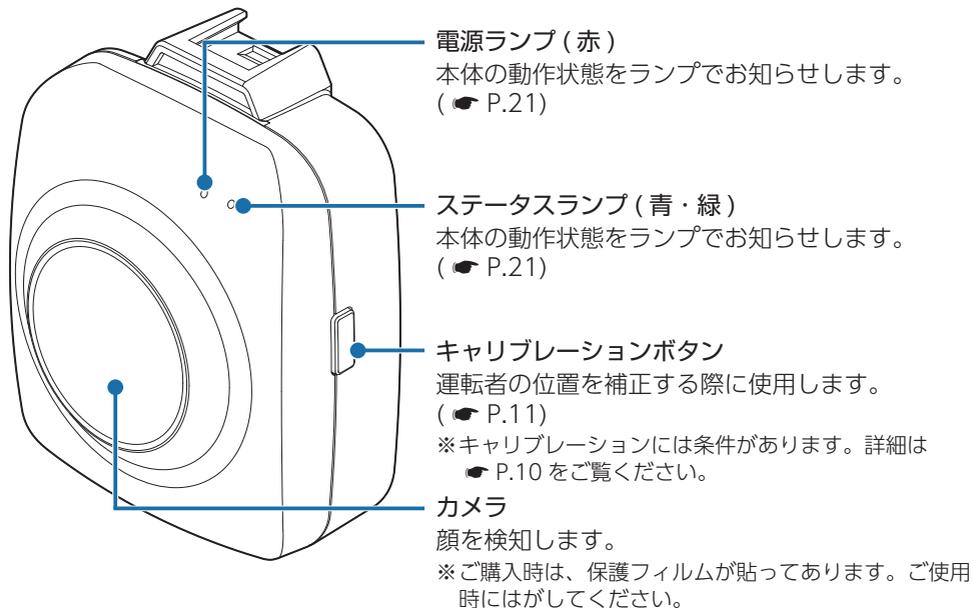
- ・本製品にはお買い上げ日から 1 年間の保証がついています。（ただし、シガープラグコードなどの付属品ならびに、消耗品は保証の対象となりません。）

■ 他社製品との組み合わせに関する注意

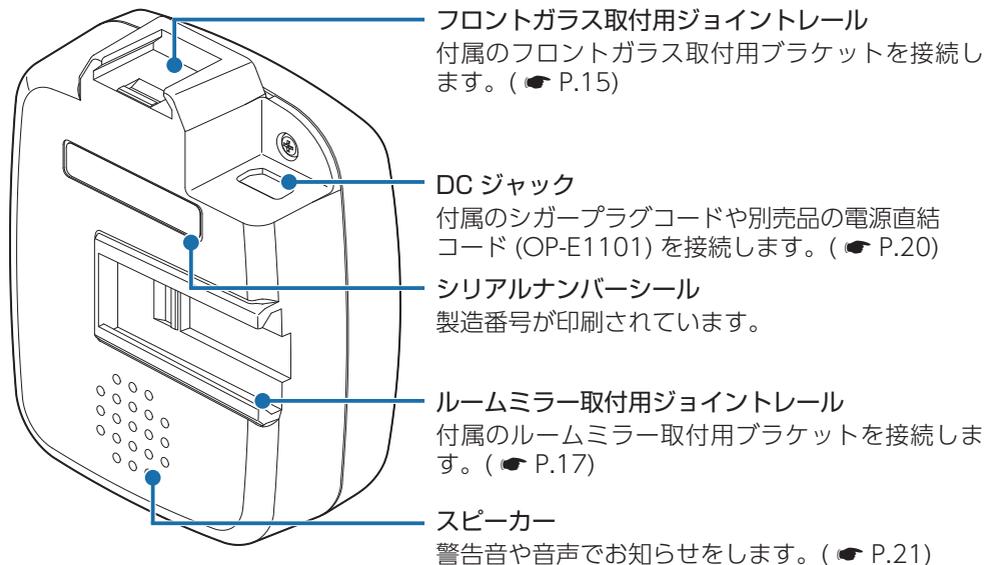
- ・他社製品との組み合わせについては、動作検証等を行っておりませんのでその動作については保証することができません。あらかじめご了承ください。

各部の名称と働き

■ 正面



■ 背面



1. 付属品

ご使用前に付属品をお確かめください。

- 5V コンバータ付シガープラグコード (約 4m) 1
- フロントガラス取付用ブラケット 1
- ルームミラー取付用ブラケット 1
- 六角レンチ (2.5mm) 1
ルームミラー取付用ブラケットを調整する際に使用します。
- 取扱説明書・保証書 本書

2. 別売品

- 12V/24V 電源直結コード (約 4m) OP-E1101 本体 3,500 円 + 税
シガーライターソケットを使わずに、車内アクセサリ系端子から直接電源をとることができます。

3. 付属品・別売品の購入について

- ・付属品や別売品などを追加購入される際は、機種名とともに「XX(機種名)用 ○○(必要な部品)」で、製品購入店やお近くの弊社取扱店にご注文ください。
- ・弊社ホームページで購入頂けるものもございます。詳しくは下記ホームページをご確認ください。

Yupiteru スペアパーツ ダイレクト
<https://spareparts.yupiteru.co.jp/>

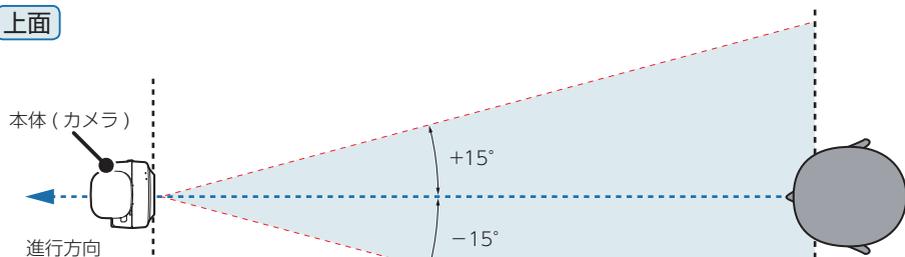
機能について

本機はドライバーモニタリング中にフロントガラスなどに設置した本体（カメラ）で撮影した映像を画像処理し、顔の向き角度とまぶたの開閉を検知し、警告します。

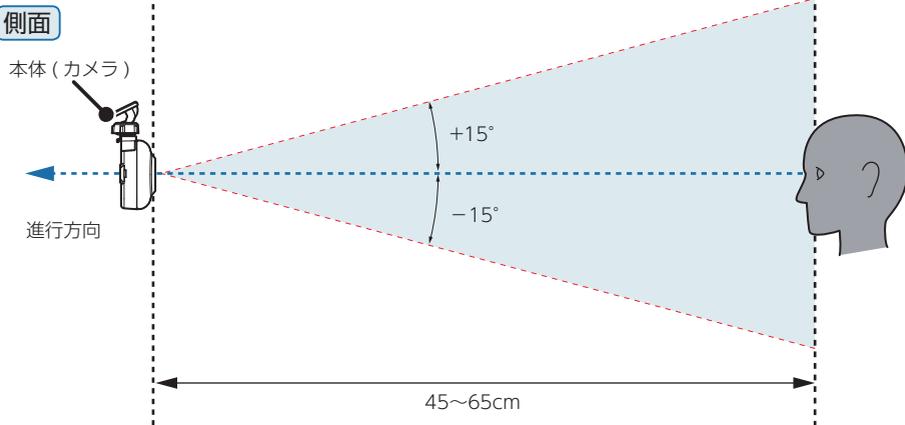
※警告音によるお知らせのみで、自車の動作（自動ブレーキなど）とは連動しません。

■ 顔検知範囲

上面



側面



⚠ 注意

- 本機の機能を過信しないでください。すべての条件において検知、警告音によるお知らせを保証するものではありません。
- 疲れや眠気を感じたら休憩を取るようになしてください。

項目	説明
キャリブレーション範囲	本体（カメラ）から見て 距離：45～65cm 範囲：左右 ± 15° / 上下 ± 15°

以下の場合、正しく警告できない場合があります。

- ・日の出や日没の前後や顔が外光に照らされている場合。
- ・目を細くしている場合。
- ・あくびをしたときや笑っているときなど、目が小さくなっている場合。
- ・近赤外線カットが強いメガネ、特殊なコーティングのメガネやサングラスをしている場合。
- ・カメラに結露がある場合。
- ・マスクや眼帯、髪の毛などで目、鼻、口のいずれかが常に隠れている場合。

■ キャリブレーションについて

本体の補正を行います。一度キャリブレーションを行えば、毎回行う必要はありません。

下記の条件が発生した場合は、キャリブレーションを行ってください。

- ・本機を初めて取り付けた場合
- ・本機の向きや取付位置を変えた場合
- ・運転席のシートの位置を変えた場合
- ・運転者が変わった場合

・キャリブレーションを行う際は、車両を停車させ、ドライバーモニタリング中にキャリブレーションボタンを押して運転姿勢をとってください。

※キャリブレーション中はステータスランプが青色に点灯します。

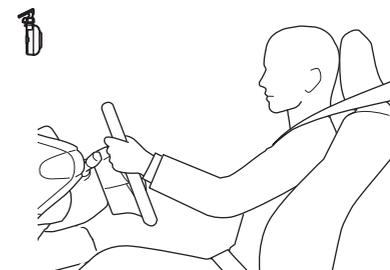
※キャリブレーションが完了すると音声でお知らせし、ステータスランプが緑色に点灯します。

※キャリブレーションに失敗した場合、ステータスランプは青色の点灯のまま、メッセージでお知らせし、再度キャリブレーションを行います。

※本体（カメラ）ではなく運転姿勢を保ち進行方向を向いてください。

※本体（カメラ）に近づくと正しくキャリブレーションできない場合があります。

※キャリブレーションが完了しない場合は、本体の角度があっていない可能性があるため、角度の調整をし、再度キャリブレーションを行ってください。



ドライバーモニタリングについて

本機はドライバーモニタリング中（ステータスランプ：緑色）にわき見警告や居眠り警告をします。

本機は音量や検知感度を設定することはできません。あらかじめご了承ください。

※ 停車中または徐行中は、警告を行いません。（● P.7）

1. わき見警告

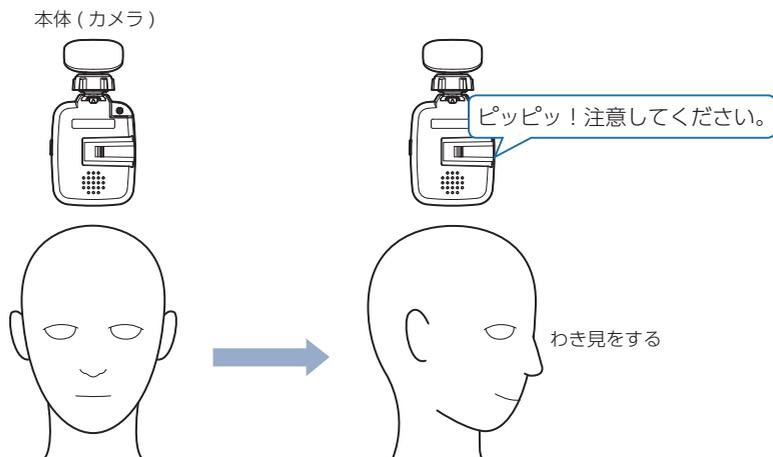
ドライバーモニタリング中（ステータスランプ：緑色）に、本体がわき見を検知した場合に、警告音でお知らせします。

※ 警告音の種類は ● P.21 を参照してください。

※ 正面を向くと警告は止まります。

※ 誤動作が多いと感じた場合は、本体の向きを調整（● P.16、● P.19）し、再度キャリブレーションをしてください。（● P.11）

■ わき見をした場合



2. 居眠り警告

ドライビングモニタリング中（ステータスランプ：緑色）に、本体がまぶたを閉じていること（両目を約1秒以上閉じる、目線を下に落とすなどの状態）を検知した場合に、警告音でお知らせします。

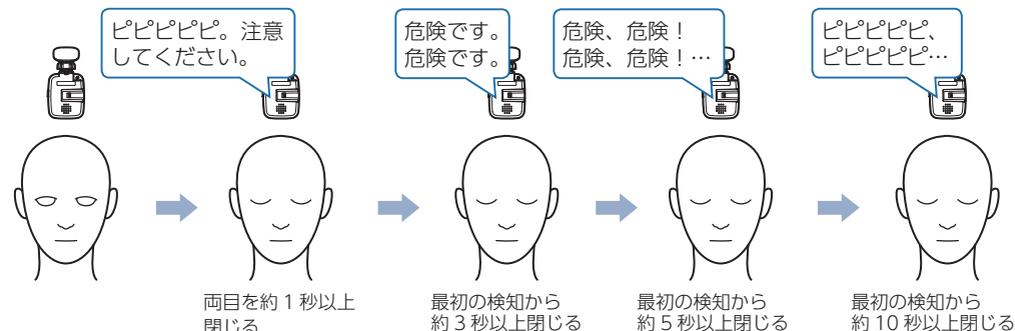
※ 警告音の種類は ● P.21 を参照してください。

※ まぶたを開く（両目を1秒以上開ける）と警告音は止まります。

※ 誤動作が多いと感じた場合は、本体の向きを調整（● P.16、● P.19）し、再度キャリブレーションをしてください。（● P.11）

※ 片目だけ閉じた状態では警告しません。

■ 居眠りをした場合



メンテナンスについて

■ 必要に応じてメンテナンス

・ヒューズの交換

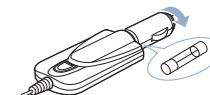
接続状態でエンジンをかけても電源 ON にならない場合は、シガープラグコードのヒューズ（2A）が切れている可能性があります。

① シガープラグコードが奥まで差し込まれていることを確認してください。

② 下記の手順でヒューズを取り出し、シガープラグ内のヒューズが切れていないかを確認してください。

③ ヒューズが切れている場合は市販品のヒューズと交換してください。

シガープラグの先端を、図の矢印の方向に回し、ヒューズを取り出す。ヒューズを交換したあとは、シガープラグの先端を図の矢印と逆方向に回し、しっかりと締める。



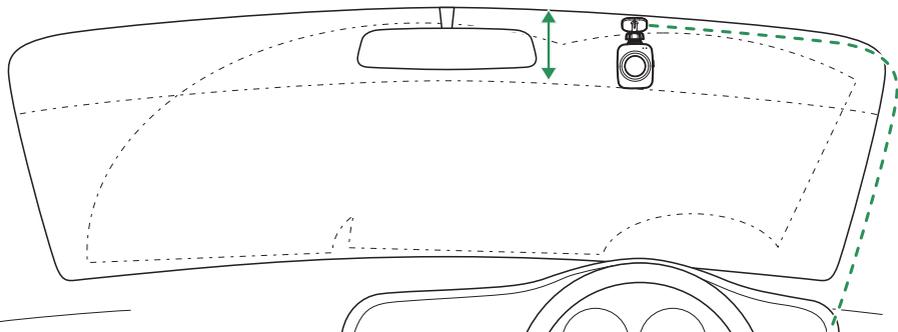
交換用ヒューズ 2A
(20mm × 5.2mm)

本機の取り付け

取り付けの注意をご確認いただき、本機を車両に取り付けてください。

取り付けの注意

① 本機は、フロントガラスの上部 20% の範囲内に取り付けてください。



② 本機は、運転者の顔に対して正面に取り付けてください。

※ 運転者の顔に対して正面に取り付けない場合は、正しく警告しない場合があります。

③ 運転者の顔と本機の距離が顔検知範囲内 (45cm ~ 65cm) になるように取り付け下さい。
(● P.10)

④ 運転者の顔と本機の距離が 65cm を超える場合は、付属のルームミラー取付用ブラケットをご使用ください。(● P.17)

※ 運転者から見て左側へのわき見が警告されにくくなり、右側へのわき見が警告されやすくなります。

⑤ 取り付け角度が水平であること。(右図参照)

正面 (取り付け角度)



・両面テープは所定の位置に、しっかり取り付けてください。
・エアバッグの動作や運転の妨げにならないように取り付け
てください。

・本機の周囲に物を配置しないでください。動作に影響を
受ける可能性があります。

・ルームミラーに取り付けると、サンバイザーが使用できな
い場合があります。

・ルームミラーに取り付ける際、しっかりと装着されている
ことをご確認のうえ、走行してください。

・本機は純正ルームミラーに取り付けるため、振動により、
ミラーが振れてしまうことやミラー自体が傾いてしまう場合
があります。

・取り付け前に、取り付け位置でシガープラグコードなどが
接続でき、ボタン操作がしやすい位置か確認して
から行ってください。

・フロントガラス縁の着色部や視界の妨げとなる場所を
避けて取り付けてください。

・車検証ステッカー等に重ならないように取り付け
てください。

・衝突被害軽減ブレーキシステムのカメラや防眩ミラーの
センサー等がルームミラー裏側にある場合、
車両取扱説明書に記載の禁止エリアを避けて
取り付けてください。

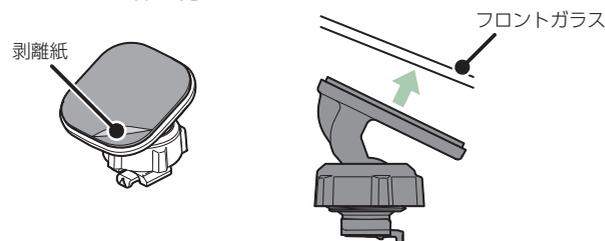
1. 本機を取り付ける

本製品は、2つの取り付け方法があります。(● 「フロントガラスに取り付ける」、● P.17 「ルームミラーに取り付ける」)

あらかじめ、取り付け位置のホコリ・汚れをよく落とし、慎重に取り付けてください。

■ フロントガラスに取り付ける

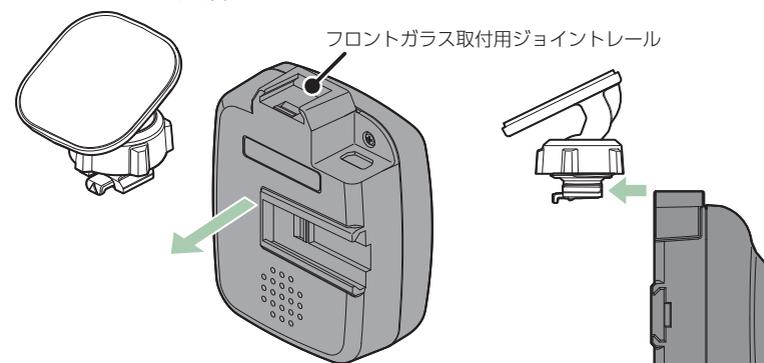
1-1 フロントガラス取付用ブラケットの両面テープの剥離紙をはがし、フロントガラスに貼り付ける



■ はがれの原因になるため下記内容を必ずご確認ください。

- ・フロントガラスの汚れ・脂分を落とすのにパーツクリーナー、ガラスクリーナーなどは絶対に使用しないでください。
- ・サンシェードなどの日よけを使用する際は、本体をフロントガラスとサンシェードの間に挟み込まないようにしてください。熱がこもりやすくなるため、両面テープはがれの原因となります。
- ・極端に気温が低い場合、両面テープの粘着が弱くなります。ドライヤーなどで粘着面を温めてから貼り付けをしてください。
- ・固定力を強くするために本体を取り付けず、24 時間以上放置してください。
- ・貼りなおしはテープの粘着力を弱め脱落する恐れがあります。
- ・両面テープの中央部が貼り付いていない場合など、両面テープが接着面に貼り付いていないとはがれることがあります。

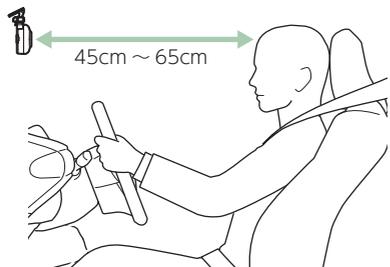
1-2 フロントガラス取付用ブラケットを本体のフロントガラス取付用ジョイントレールに合わせ、矢印の方向にスライドさせ、本体をフロントガラス取付用ブラケットに装着する



※ 奥までスライドさせ、軽く引っ張り、本体が外れないことを確認してください。走行中に落下する恐れがあります。

※ カメラに触れないように取り付けてください。カメラに触れてしまうと、カメラが曇り、キャリブレーションできなくなる恐れがあります。

1-3 本機の向きを調整する

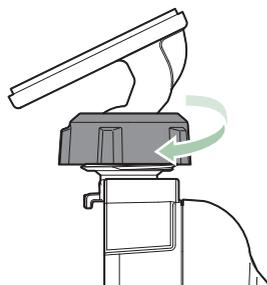


- ・顔検知範囲について…
- P.10「顔検知範囲」

運転姿勢で、本体（カメラ）が運転者の顔（両目）の中心を向くように本体を調整してください。

※向きの調整は本体ではなくブラケットで行ってください。本体で調整すると、両面テープのはがれや、本体が破損することがあります。

1-4 ナットを締めて固定する

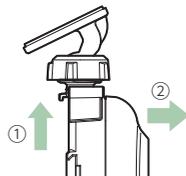


※確実にナットで固定してください。走行中に落下する恐れがあります。

※ナットを締める場合は、本体を回さずにナットを締めてください。ブラケットのジョイント部に無理な力が加わり、破損することがあります。

■ 取り外し方法

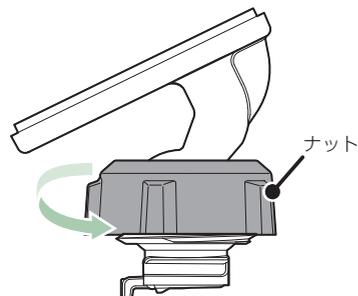
- ① ブラケットのロック解除レバーを持ち上げます。
- ② 本体を矢印の方向へスライドさせます。



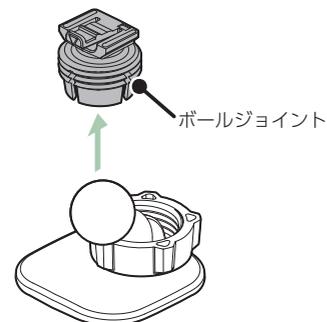
■ ルームミラーに取り付ける

- ・ルームミラー取付用ステーを貼り付けた場所からはがす場合は、無理にはがさず、慎重に行ってください。本機や車両の破損の原因となります。
- ・突起部分などでけがをなさらぬよう、最新の注意をはらってゆっくりと折り曲げてください。
- ・折れてしまうことがあるので、ステーは繰り返し折り曲げないでください。
- ・本取り付け方法は、純正ルームミラーに直接取り付けるため、振動により、ミラーが振れてしまうことや、ルームミラー自体が傾いてしまう場合があります。
- ・ルームミラー取付用ブラケットがしっかりと貼り付けられていることを確認のうえ、走行してください。
- ・ルームミラーに取り付けることによりサンバイザーが使用できない場合があります。
- ・ルームミラーへの取り付けは右ハンドル車のみに対応しています。あらかじめご了承ください。

1-1 フロントガラス取付用ブラケットのナットを緩め、外す

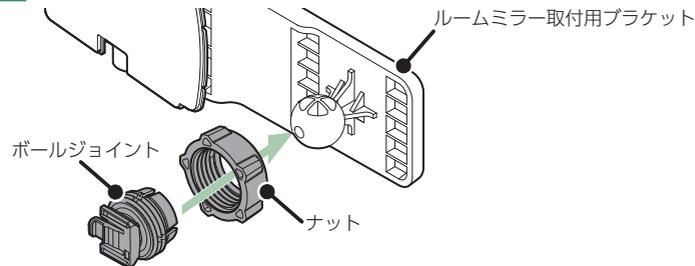


1-2 ボールジョイントを外す

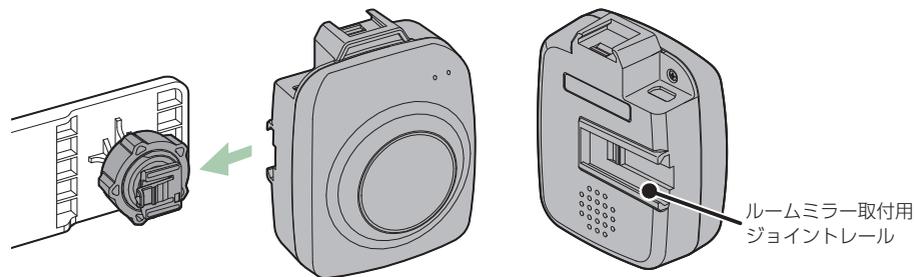


※ボールジョイントを外す際、突起部に気を付けて取り外してください。

1-3 ルームミラー取付用ブラケットにナットとボールジョイントを取り付ける



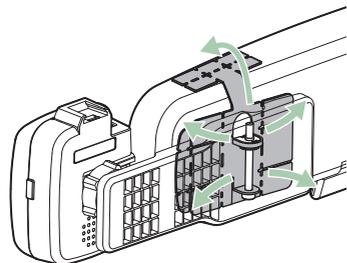
1-4 ルームミラー取付用ブラケットを本体のルームミラー取付用ジョイントレールに合わせ、矢印の方向にスライドさせ、本体をブラケットに装着する



※奥までスライドさせ、軽く引っ張り、本体が外れないことを確認してください。走行中に落下する恐れがあります。

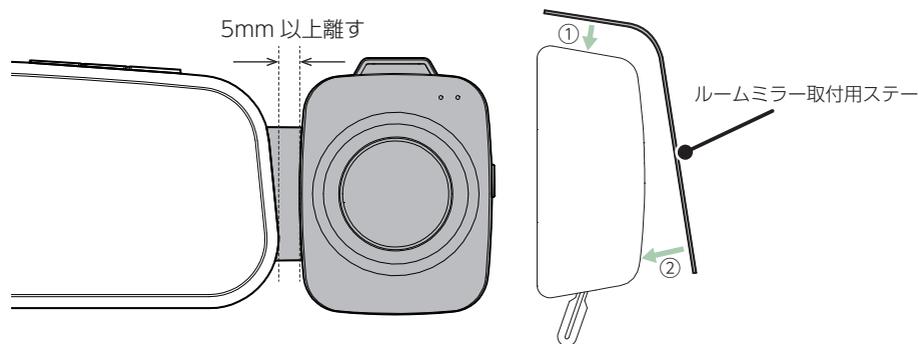
※カメラに触れないように取り付けてください。カメラに触れてしまうと、カメラが曇り、キャリブレーションできなくなる恐れがあります。

1-5 ルームミラー取付用ステーをミラー背面形状に合わせる



※剥離紙をはがさないでミラー背面の形状に合わせてください。

1-6 ルームミラー取付用ステーの両面テープの剥離紙をはがし、本体の位置を確認しながら貼り付ける

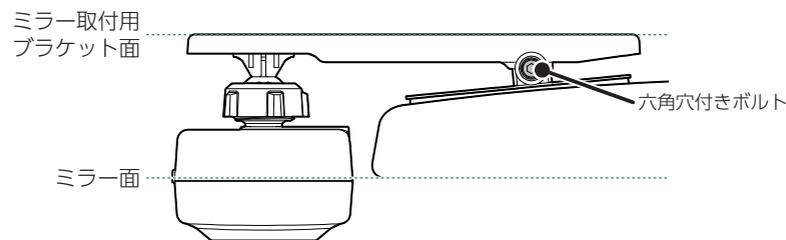


ルームミラー取付用ステーは上面から貼り付けてください。
※本体とミラーとの干渉を避けるため必ず 5mm 以上離して取り付けてください。

■ はがれの原因になるため下記内容を必ずご確認ください。

- ・ルームミラーの汚れ・脂分を落とすのにパーツクリーナー、ガラスクリーナーなどは絶対に使用しないでください。
- ・極端に気温が低い場合、両面テープの粘着が弱くなります。ドライヤーなどで粘着面を温めてから貼り付けをしてください。
- ・固定力を強くするために本体を取り付けず、24 時間以上放置してください。
- ・貼りなおしはテープの粘着力を弱め脱落する恐れがあります。
- ・両面テープの中央部が貼り付いていない場合など、両面テープが接着面に貼り付いていないとはがれることがあります。

1-7 ルームミラーとルームミラー取付用ブラケットが平行になるよう六角穴付きボルトを付属の六角レンチを使用し、緩めて本機の向きを調整する



調整後、付属の六角レンチを使用し、六角穴付きボルトを締めて固定してください。

1-8 ナットを緩め本機の向きを調整する

向きを調整後はナットを締めて固定してください。

※確実にナットで固定してください。走行中に落下する恐れがあります。

※ナットを締める場合は、本体を回さずにナットを締めてください。ブラケットのジョイント部に無理な力が加わり、破損することがあります。

■ 取り外し方法

- ① ナットを緩め、本体とルームミラー取付用ブラケットを分解する。
- ② ボールジョイントをジョイントレール方向に強く押し出すと外れます。

ボールジョイント

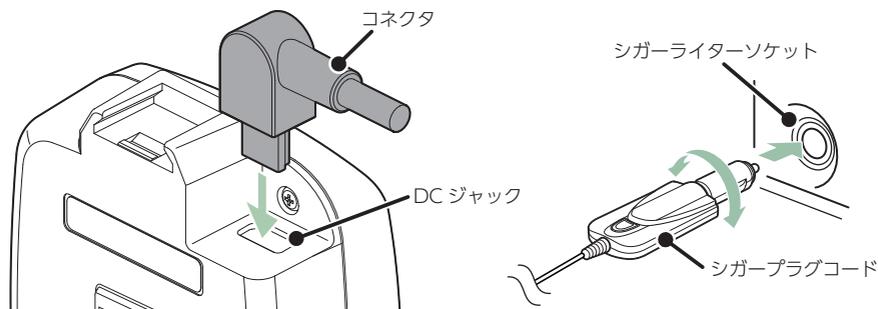


⚠ 注意

・取り付けにより、ルームミラーに跡が残ったり、変色や変形が生じる場合があります。ご使用の有無にかかわらず、車両への補償は致しかねますのであらかじめご了承ください。

2. 電源を接続する

2-1 シガープラグコードを接続する



付属のシガープラグコードを本体の DC ジャックと車両のシガーライターソケットに差し込みます。

※付属のシガープラグコードまたは別売品の電源直結コードをご使用ください。

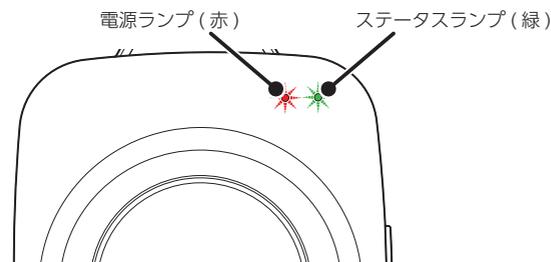
※本項目では電源端子がわかりやすいようにブラケット等は記載していません。

※シガープラグコードのコネクタは、正しい向きで接続してください。誤った向きに接続すると故障や破損の原因になります。うまく接続できない場合は、接続部分を十分に確認してから接続してください。

3. 電源 ON する

本機は、エンジンに連動して電源 ON します。

3-1 車両のエンジンを始動する



本体が電源 ON し、ドライバーモニタリングを開始します。(ステータスランプ:緑色) 必要に応じてキャリブレーションを行ってください。(● P.11)

4. 電源 OFF する

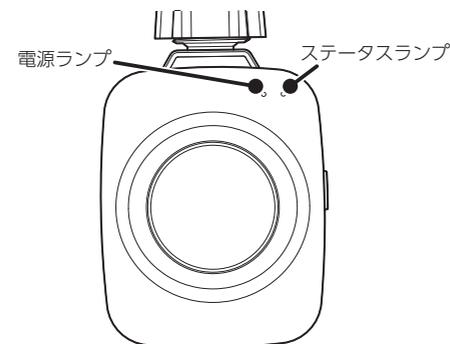
本機は、エンジンに連動して電源 OFF します。

4-1 車両のエンジンを切る

本体が電源 OFF します。

動作一覧

1. ランプについて



動作状態	ランプの状態
キャリブレーション中	電源ランプ (赤)  ステータスランプ (青) 
ドライバーモニタリング中	電源ランプ (赤)  ステータスランプ (緑) 
電源 OFF	電源ランプ (消灯)  ステータスランプ (消灯) 

2. 警告音について

状態	メッセージ	
わき見警告 (わき見をした状態)	ピッピッ！注意してください。	
居眠り警告	約 1 秒以上両目を閉じた状態	ピピピピピ！注意してください。
	上記後も両目を閉じた状態 (最初の検知から約 3 秒後)	危険です。危険です。
	上記後も両目を閉じた状態 (最初の検知から約 5 秒後)	危険、危険！危険、危険！危険、危険！危険、危険！危険、危険！
上記後も両目を閉じた状態 (最初の検知から約 10 秒後)	ピピピピピ、ピピピピピ、ピピピピピ…	

故障かな？と思ったら

修理をご依頼になる前に、もう一度以下のことをご確認ください。

電源が入らない

- シガープラグコードが外れていませんか。
- シガーライターソケットの内部が汚れて、接触不良を起こしていませんか。
シガープラグコードを2、3回左右にひねりながら差し込み直してください。
- シガープラグ内部のヒューズが切れていないか確認してください。
シガープラグコードの先端を矢印の方向に回しヒューズを取り出します。(● P.13)

電源が切れない

- シガーライターソケットの電源が、エンジン ON/OFF と連動して入 / 切しない車両があります。
このような車両では、エンジン OFF でも、シガーライターソケットに電源が供給され続けますので、シガープラグを抜いてください。

お知らせしない

- 運転者が顔検知範囲内にいますか。(● P.10)
- キャリブレーションをしましたか。
キャリブレーションしていない場合、お知らせできません。(● P.11)
- 片目だけ閉じていませんか。
居眠り警告は両目を約1秒以上閉じている状態でお知らせします。(● P.13)
- メガネやサングラスをかけていませんか。
近赤外線カットが強いメガネをかけている場合や特殊なコーティングのメガネやサングラスをしている場合は、警告ができない場合があります。
- マスク、眼帯などしていませんか。
目、鼻、口のいずれかが常に隠れていると、警告できません。
- 本体のカメラに結露はありませんか。
本体のカメラに結露があると、キャリブレーションできない場合があります。水滴が付いた場合は、拭き取ってください。
- 1台の車両を複数人で使用していませんか。
運転者が代わる場合はその都度、本体の向きを調整(● P.10)し、キャリブレーションを行ってください。(● P.11)
- 停車中または徐行中ではありませんか。
停車中または徐行中は、本機のフィルタリング機能が作動し、警告をしません。(● P.7)

誤警告が多い

- キャリブレーション範囲内に本体を取り付けていますか。(● P.10)
- 笑っていませんか。
笑っているときなど、目が小さくなっているのを検知してしまう場合があります。
- 右左折時や駐車時による顔の動きを検知し、警告する場合があります。あらかじめご了承ください。
- メガネやサングラスをかけていませんか。
近赤外線カットが強いメガネをかけている場合や特殊なコーティングのメガネやサングラスをしている場合は、誤報の原因になる場合があります。
- 1台の車両を複数人で使用していませんか。
運転者が代わる場合はその都度、本体の向きを調整(● P.10)し、キャリブレーションを行ってください。(● P.11)

仕様

電源電圧	本体：DC5V	付属の5Vコンバーター付シガープラグコード：DC5V出力(DC12V/24V マイナスアース車専用)
消費電力	最大 4W(警告時)/通常 2.5W(監視時)	
キャリブレーション範囲 (本体(カメラ)から見て)	上下：±15°、左右：±15°	
動作温度範囲	-10℃～+60℃	
外形寸法	51(W)×68(H)×32(D)mm(突起部除く)	
重量	約 55g(本体のみ)	

・この説明書に記載されている各種名称・会社名・商品名などは各社の商標または登録商標です。なお、本文中では TM、® マークは明記していません。

アフターサービス

- **保証書(裏表紙参照)**
保証書は、必ず「販売店・お買い上げ年月日」をご確認のうえ、保証内容をよくお読みになって、大切に保管してください。
- **保証期間**
お買い上げの日から1年間です。
- **対象部分機器**
本体(消耗部品は除く)
- **修理をご依頼される時**
「故障かな?と思ったら」で確認しても、なお異常があると思われるときは、機種名(品番)、氏名、住所、電話番号、購入年月日、保証書の有無と故障状況をご連絡ください。ご転居ご贈答品等で本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理をご依頼できない場合には、お客様ご相談センターへご相談ください。
- **保証期間中のとき**
保証書の「故障内容記入欄」にご記入いただき、お買い上げの販売店まで、保証書とともに、機器本体をご持参ください。
保証書の内容に従って修理いたします。
- **保証期間が過ぎているとき**
まず、お買い上げの販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理いたします。

※ 点検や修理の際、履歴や登録したデータが消去される場合があります。

※ 修理期間中の代替機の貸し出しは行っておりません。あらかじめご了承ください。

お客様ご相談センター

お問い合わせの際は、使用環境、症状を詳しくご確認のうえ、お問い合わせください。

- 下記窓口の名称、電話番号、受付時間は、都合により変更することがありますのでご了承ください。
- 電話をおかけになる際は、番号をお確かめのうえ、おかけ間違いのないようご注意ください。
- 紛失等による付属品の追加購入や別売品の購入につきましては、お買い上げの販売店にご注文ください。

受付時間 9:00～17:00 月曜日～金曜日

(祝祭日、年末年始等、当社指定期間を除く)

故障相談や取扱方法に
関する問い合わせ



0120-998-036

本体の取扱説明書は随時更新されます。最新情報は当社ホームページにてご確認ください。

<http://www.yupiteru.co.jp/>

